



災害に備えましょう

見やすいところに貼っておきましょう

薩摩川内市役所

23-5111

薩摩川内市防災ホームページ

<https://www.satsumasendai-bousai.jp/>



薩摩川内市防災HP
二次元コード

防災マップは、日ごろから家族等で確認しておきましょう

防災マップには、危険から身を守るための大切な情報が書かれています。災害が発生する恐れが高い区域のほか、避難場所、避難経路などを確認しておく、スムーズな避難につながります。



◆日ごろの備えと早めの避難が大事です

警戒レベル
4

避難指示で必ず避難

警戒レベル	避難情報等	住民の皆さんがとるべき行動
5	※1 さんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保	警戒レベル5 は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってははいけません！
~~~~~＜警戒レベル4までに必ず避難！＞~~~~~		
4	ひなんしじ <b>避難指示</b>	<b>警戒レベル4</b> で、危険な場所から全員避難しましょう。
3	※2 こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b>	<b>警戒レベル3</b> で、避難に時間のかかる高齢者や、障害のある人、乳幼児等とその支援者は、危険な場所から避難しましょう。
2	<b>大雨注意報 洪水注意報 高潮注意報 (気象庁)</b>	自らの避難行動を確認する段階ハザードマップ等により自宅等の災害リスク、避難所等や避難経路等を再確認するなど避難に備え自らの避難行動を確認しましょう。
1	<b>早期注意情報 (気象庁)</b>	災害への心構えを高める段階防災に関する気象情報に注意しましょう。

※1 市が災害の状況を確実に把握できるものではないことから、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

## 地震に備えて

巨大地震はいつどこで発生するかわかりません。震度6や震度7などの大きな揺れが観測された地域では、比較的古い木造の建物の倒壊により、多くの犠牲者が発生しています。

### 木造住宅の耐震化

大地震から自分や家族の生命・財産を守るために木造住宅の耐震化を図ることが重要です。

昭和56年5月以前の旧耐震基準で建築された木造住宅は、耐震性が不十分のものが多く存在します。このため、耐震性が不十分な住宅を解消することを目的に、木造住宅の耐震化に向けた支援制度が準備されています。  
(建築住宅課建築指導グループ)



### 地震が起きる前にできること

家具を固定したり、家具が倒れた際に出口を塞がないように家具の位置を考える。

地震の揺れにより、倒れた家具に挟まれたり通路を塞がれたりして、続けて起こる地震に備えて避難することや、コンロの火を消したりすることができなくなってしまう。



### 地震が起きたら

室内にいる時に地震が起きたら、まず体勢を低くして丈夫なテーブルや机の下に入って、頭を守りましょう。屋外では倒れそうなブロック塀や上から落ちてくるガラスなどから離れて揺れが止まるまで動かずじっとしていきましょう。



### 地震の揺れが収まったら

地震による火災を防ぐために、使用していた火を消し、出口を確保するため窓や戸を開けましょう。海岸や河口付近にいる時に、強い揺れや弱くても長い揺れを感じたときは、津波を警戒し、すぐに高いところに避難しましょう。



### 避難するときは

電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めて、近所の方にも声をかけて避難しましょう。また、原則として徒歩で避難しましょう。車を使うと渋滞を引き起こすことがあります。



### 避難に備えて

家族で事前に近くの避難場所を確認しておき、家族が離れ離れになった場合に備えて、NTTの「災害伝言ダイヤル」などの使い方を確認しておきましょう。また、目安として最低3日間程度の水や食料、家族が必要とする生活必需品の備蓄と非常持出品を準備しておきましょう。



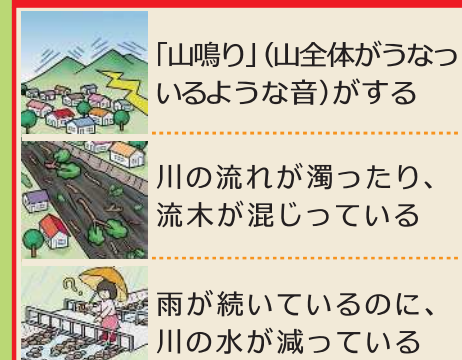
## 土砂災害から身を守るために

### ◆土砂災害の前兆を知ろう！

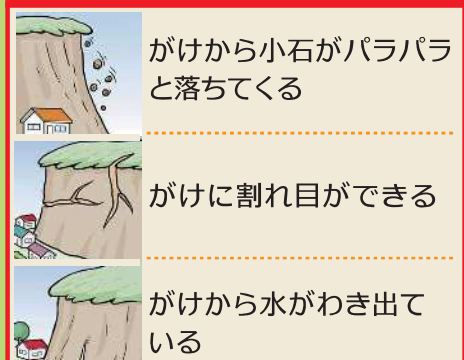
### 大雨や長雨時は要注意！

土砂災害が発生する前には、次のような現象が起こると言われています。

#### 土石流の前兆



#### がけ崩れの前兆



※これらの前兆現象がなく、土砂災害が発生する場合があります。

### ●災害が発生する前兆現象に気づいたら...

- ☑ すぐに安全な場所に避難してください。
- ☑ できたら、ご近所へも声掛けをお願いします。
- ☑ 自治会長や市役所等への連絡をお願いします。

#### 夜間に大雨が予想されるときは...

- 暗くなる前に避難！
- お年寄りや体が不自由な方がいる場合は移動時間を考えて早目の避難を！



夜間・大雨の中での避難は避けましょう

#### 外に出ることが危ないときは...

雨が激しく外に出ることが困難な時は、斜面や川から離れた、できれば2階以上の部屋へ避難しましょう



## いざという時に備えて

### 保険・共済に加入しましょう

風水害・土砂災害や地震などの災害に対しては、**保険や共済に加入する**という事前の備えが重要です。既に加入している方も補償対象・内容が十分か見直してみましょう。詳しくは、内閣府ホームページの防災情報ページに掲載されています。

